

4Kフォトを撮る、写真を選び出す。 “ベストショット”を逃さない、新しい写真の作り方。

心を動かす一瞬を捉えることは難しいので、写真は“出会い”にも例えられてきました。「4K PHOTO」は秒間30コマ連写が実現する、決定的瞬間を捉えるための新しい撮影スタイルです。「4K PHOTO」でもっと多くの“出会い”をあなたに。



©Bence Máté 2015

●撮影時はUHS Speed Class 3 のカードをお使いください。

FEATURE 1 | 3つの「4Kフォト」

4Kフォトは、秒間30コマ連写から大切な一瞬を選び写真で保存する、新しい撮影スタイルです。3つの「4Kフォト」があなたの作品づくりをサポートします。



連続した動きのベストな一瞬を逃さない

4K 連写

シャッターボタンを押している間、30コマ/秒の高速連写で撮影します。“連写したがピッタリなコマがない!”といった不満は、高速連写の4K連写が解消します。



不意に訪れる決定的瞬間を捉える

4K 連写(S/S)

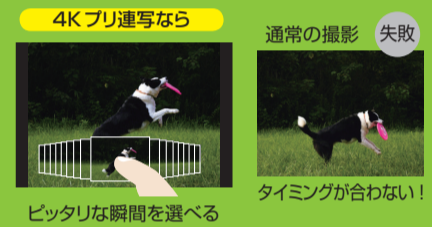
“S/S”とは“Start/Stop”の略で、シャッターボタンを押すと連写撮影を開始し、もう一度押すと終了する、長時間の連写に適した操作を表しています。自然現象などの先の読めない被写体のシャッターチャンスを、長時間の連写撮影で捉えます。



タイミングがピッタリの写真を作る

4K プリ連写

タイミングが“早かった”、“遅かった”といった経験はありませんか? 4Kプリ連写では、シャッターボタンを1度押すと、押した瞬間の前後約1秒を記録し、60枚の画像から“ピッタリ”な瞬間を選べます。



FEATURE 2 | 「4Kフォト」の比較

撮影スタイルや作品づくりに合った4Kフォトを選ぶことができます。

	撮影シーン、被写体	記録のしかた	記録時間
4K 連写	動きの速い被写体のベストな一瞬を捉えたいとき (スポーツ、飛行機、鉄道など)	シャッターボタンを押している間、連写撮影します。撮影中は、シャッター音が連続で鳴ります。	連続 29分59秒 まで*
4K 連写(S/S)	いつ起こるか分からないシャッターチャンスを捉えたいとき (植物、動物、子供など)	シャッターボタンを押すと連写撮影を開始します。もう一度押すと、連写撮影を終了します。開始音、終了音が鳴ります。	連続 29分59秒 まで*
4K プリ連写	シャッターチャンスの瞬間に合わせて撮りたいとき (ボールを投げる瞬間など)	シャッターボタンを押した瞬間の前後約1秒を連写撮影します。シャッター音が1回だけ鳴ります。	約2秒

※ ファイルサイズが4 GBを超える場合は、一時中断することなく撮影を続けることができますが、ファイルは分かれて保存・再生されます。

More Feature 4Kフォトの特長

30コマ/秒の高速連写をオートフォーカスで撮影できる

4KフォトではAF連続動作により、オートフォーカスで常に被写体にピントを合わせながら撮影できます。これまで写真で捉えきれなかった瞬間をオートフォーカスで撮影することができます。



サイレントモードと組み合わせるとシャッター音なしに高速連写ができる

4Kフォトは電子シャッターで撮影するので、サイレントモードと組み合わせると撮影することで、シャッター音のない高速連写ができます。被写体の自然な姿を捉えられるので、シャッター音に反応してしまう動物の撮影に効果を発揮します。



どの横縦比でも約800万画素の写真で保存できる

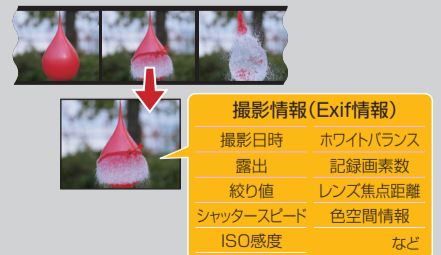
どの横縦比を選んでも約800万画素の写真で保存することができます。高画素なので、A3程度までプリントできます。

[1:1] 2880×2880	[4:3] 3328×2496	[3:2] 3504×2336	[16:9] 3840×2160
--------------------	--------------------	--------------------	---------------------

どの横縦比でも約800万画素

写真と同じ撮影情報(Exif情報)を記録

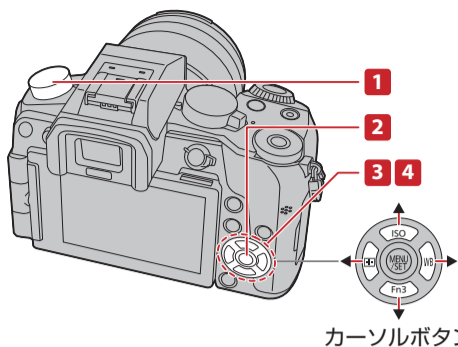
選んで保存する写真には、シャッタースピード、絞り、ISO感度などの撮影情報(Exif情報)も記録されます。撮影時の設定の確認や、写真の管理に便利です。



撮影から写真を選び保存するまでの操作については裏面をお読みください



Step 1 | 4K フォトを選ぶ

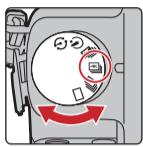


カーソルボタン

1 ドライブモードダイヤルを

[4K] (4K フォト) に合わせる

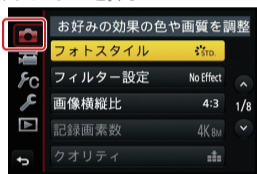
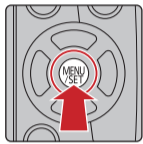
- 4K フォトの撮影に最適な設定になります。お買い上げ時、撮影方法は [4K] (4K 連写) に設定されています。



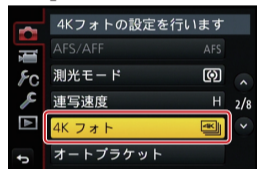
2 [MENU/SET] ボタンを押し、撮影メニューを表示する

- 撮影メニューが表示されない場合は、以下の手順で操作してください。

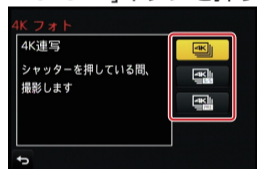
- 1 カーソルボタンの ◀ を押す
- 2 カーソルボタンの ▲/▼ を押して、[4K] (撮影) メニューを選ぶ
- 3 カーソルボタンの ▶ を押す



3 カーソルボタンの ▲/▼ で [4K フォト] を選び、[MENU/SET] ボタンを押す



4 カーソルボタンの ▲/▼ で 4K フォトの撮影方法を選び、[MENU/SET] ボタンを押す



- 設定後は、[Fn]/[S] ボタンを押して、撮影画面を表示してください。

- クイックメニューや Fn ボタン (お買い上げ時は [Fn10] に設定) を操作することで、素早く 4K フォトを切り換えることができます。



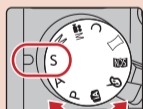
撮影モードについて

クリエイティブ動画モードやパノラマモードなどでは、4K フォトの撮影ができません。

被写体ブレを抑えて撮るには

シャッタースピードを速くすることで、被写体ブレを抑えることができます。

- 1 モードダイヤルを [S] に合わせる
- 2 後ダイヤルまたは前ダイヤルを回してシャッタースピードを設定する



- シャッタースピードを速くしてください。
 - 晴天の屋外でのシャッタースピードの目安：1/1000 秒以上
- シャッタースピードを速くすると
 - ISO 感度が高くなることにより、画面にノイズが増えることがあります。

横縦比を変更するには

撮影メニューの [画像横縦比] を設定することで、4K フォト撮影時の横縦比を設定できます。

Step 2 | 4K フォトを撮る

4K フォトの連写撮影を行い、4K 連写ファイルが保存されます。

- 4K フォト撮影時、画角が少し狭くなります。
- 4K 連写ファイルは、MP4 形式の動画で保存されます。

[4K] (4K 連写) で撮る



1 シャッターボタンを半押しする

2 撮影したい間、シャッターボタンを全押ししたままにする

- 全押しから約 0.5 秒後に撮影が開始されるので、早めに全押ししてください。
- シャッターボタンを押している間、4K 連写ファイルを撮影します。
- オートフォーカスで撮影時、撮影中は AF 連続動作が働き、ピントを合わせ続けます。
- オートレビューを設定している場合、写真を選ぶ画面が自動で表示されます。

[4K] (4K 連写(S/S)) で撮る



1 シャッターボタンを全押しする

- 4K 連写ファイルの撮影が開始します。
- オートフォーカスで撮影時、撮影中は AF 連続動作が働き、ピントを合わせ続けます。

2 もう一度、シャッターボタンを全押しする

- 4K 連写ファイルの撮影が終了します。
- オートレビューを設定している場合、写真を選ぶ画面が自動で表示されます。

写真を選び保存するときの目印を記録する

撮影中に [Fn2] ボタンを押すと、マーカーを付けることができます。(1 つの 4K 連写ファイルに最大 40 個まで) 4K 連写ファイルから写真を選び保存するとき、マーカーを付けた位置へスキップできます。

[4K] (4K プリ連写) で撮る



1 シャッターボタンを全押しする

- シャッターボタンを押した瞬間の前後約 1 秒を 4K 連写ファイルで記録します。
- オートレビューを設定している場合、写真を選ぶ画面が自動で表示されます。

撮影のヒント

被写体が中央にない場合は、AF/AE ロックを使って撮影する

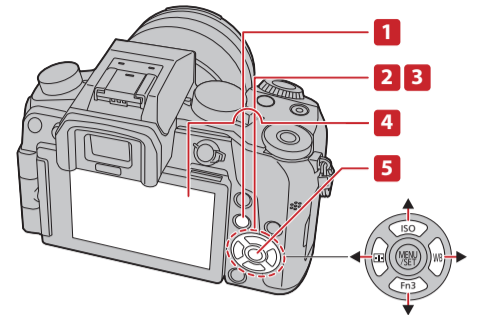
撮影するときだけ、[4K] (4K プリ連写) に設定する

- ドライブモードを 4K [4K] にし、[4K フォト] を [4K] (4K プリ連写) に設定しているときは、バッテリーの消費が早くなり、本機の温度も上昇します。本機を保護するため、[△] が表示されたあと、[4K] (4K 連写) に切り換わり、撮影ができなくなる場合があります。本機の温度が下がるまでお待ちください。

Step 3 | 写真を選び保存する

4K 連写ファイルから写真を選び保存します。

- 写真は JPEG 形式で保存されます。



カーソルボタン

1 [▶] ボタンを押す



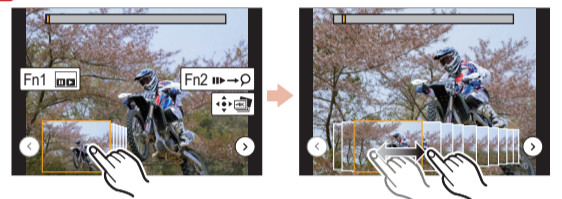
2 カーソルボタンの ◀/▶ で 4K 連写ファイル (4K 連写) を選ぶ



3 カーソルボタンの ▲ を押す

- 写真を選ぶスライドビュー画面が表示されます。表示されるまでに数秒間かかります。

4 タッチしてからドラッグし、写真として保存するコマを選ぶ



- [C]/[O] をタッチすると、前または後のコマ (45 枚) をスライドビューで表示できます。[4K] 4K 連写 / [4K] 4K 連写 (S/S) のみ
- [C]/[O] を選んだときなど、スライドビューが表示し直される場合は、表示されるまでに数秒間かかります。

連写時間が長い場合

([4K] 4K 連写 / [4K] 4K 連写 (S/S) のみ)

4K 連写再生画面でおおまかに写真にするシーンを選んでから、スライドビュー画面でコマを選んでください。

- 1 [Fn1] ボタンを押して、4K 連写再生画面を表示する
- 2 カーソルボタンの ▲ を押して、連続再生する
 - ▼ を押すと戻し再生ができます。もう一度 ▼ を押すことで停止できます。
 - 連続再生中に ◀/▶ を押すと早戻し/早送りができます。▲ を押すことで、連続再生に戻すことができます。
- 3 写真にするシーンで、カーソルボタンの ▲ を押し停止する
- 4 [Fn1] ボタンを押して、スライドビュー画面を表示する

5 [MENU/SET] ボタンを押し、写真を保存する

- [Fn2] をタッチすることも同じ操作ができます。
- 確認画面が表示されます。[はい] を選ぶと実行されます。

写真にしたいシーンへスキップする

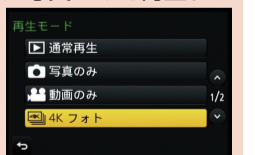
([4K] 4K 連写 (S/S) のみ)

撮影時にマーカーを付けると、スライドビュー画面や 4K 連写再生画面で、マーカーの位置や 4K 連写ファイルの最初と終わりにスキップできます。

- 1 [Fn2] ボタンを押して、マーカーへの移動の操作に切り換える
 - 2 カーソルボタンの ◀/▶ を押し、マーカーの位置にスキップする
- もう一度 [Fn2] ボタンを押すと、元の操作に戻ります。

4K 連写ファイルと保存された写真のみを再生する

再生メニューの [再生モード] を [4K フォト] に設定すると、4K 連写ファイルと保存された写真のみが再生できます。たくさんの画像から 4K フォトを選ぶときに便利な機能です。



Step Up | 4K フォトの撮影についてもっと知る

一括で 4K フォトに最適な設定になります

ドライブモードダイヤルを [4K] (4K フォト) に切り換えると、4K フォトの撮影に最適な設定に自動で切り換わります。

- 以下の撮影メニューは固定されます。

記録画素数	[4K] (8M)
クオリティ	[高] (ファイン)

- 4K 連写ファイル (MP4 動画) は、以下の設定で撮影されます。

記録方式	[MP4]
画質設定	[4K/100M/30p]
輝度レベル設定	[0-255]
AF 連続動作	[ON]

4K フォトが苦手な撮影シーン

室内での撮影

極端に明るい場所の被写体を撮影したり、蛍光灯や LED などの照明下で撮影すると、色合いや画面の明るさが変わったり、画面に横帯が出たりすることがあります。シャッタースピードを遅くすると横しまが軽減されることがあります。

水平方向に速く動く被写体

水平方向に速く動く被写体を撮影すると、被写体が曲がって撮影される場合があります。

それぞれの操作について詳しくは「取扱説明書 活用ガイド」(PDF 形式)をお読みください

